

図書館連携セミナー

伊勢神宮フィールドワーク

聖地研究の第一人者が見た伊勢神宮の姿とは。

植島啓司 宗教人類学者

櫻井治男 皇學館大学文学部特別教授

松原豊 写真家

2015 **9.20** 日 14:00-15:30

志摩市磯部生涯学習センター 多目的ホール
(志摩市磯部町迫間878番地9)

主催 三重県立図書館 志摩市歴史民俗資料館・磯部図書室

入場無料
申込先着
200名様



撮影 松原豊 (JPS)

伊勢神宮フィールドワーク

聖地研究の第一人者である植島啓司氏は伊勢神宮やその周辺を何度も調査のために訪れ、その集大成として集英社新書ヴィジュアル版『伊勢神宮とは何か』を上梓されました。三重県立図書館はこの機をとらえ、新書の内容とも関わりの深い志摩市に植島氏をお迎えして、地元の図書館との共催により伊勢神宮をテーマとした講座を開催します。

ゲストには植島氏とともに、伊勢神宮や神道文化研究の第一人者である櫻井治男氏、新書の写真を担当された松原豊氏をお迎えし、それぞれの視点から伊勢神宮についてお話しいただきます。サミット開催に沸く伊勢志摩の地で多角的に伊勢神宮の深層を探るこの講座が、伊勢神宮の新たな一面を発見する機会になればと思います。

プログラム

- 14:00 開会 主催者挨拶
14:05 基調スピーチ
植島啓司 櫻井治男 松原豊
14:40 パネルディスカッション
15:30 閉会



©森川由美

植島 啓司

うえしま けいじ

東京都生まれ。宗教学者。東京大学卒業。ニューヨークのニュースクール・フォー・ソーシャルリサーチ客員教授、関西大学教授などを歴任。2015年から京都造形芸術大学芸術学部空間演出デザイン学科学科長に就任。著書に『きみと地球を幸せにする方法』『処女神』『世界遺産 神々の眠る熊野を歩く』などがある。



櫻井 治男

さくらい はるお

京都府生まれ。皇學館大学文学部特別教授。日本宗教学会・神道宗教学会理事、三重県文化財保護審議会委員。専門は宗教社会学、神社祭祀研究、神道と福祉研究。著書に『日本人と神様』、『神道の多面的価値』、『蘇るムラの神々』、『地域神社の宗教学』、編著に『知識ゼロからの神社入門』などがある。



松原 豊

まつばら ゆたか

三重県生まれ。写真家。地域文化誌の撮影に携わると同時に、三重県や近隣を舞台にして写真家活動を行っている。2011年、写真集『村の記憶』を月兎舎から出版し、県内外で写真展を開催。2012年、津市文化奨励賞を受賞。名古屋ビジュアルアーツ非常勤講師。公益社団法人日本写真家協会会員。

お申込み（先着 200 名様）

入場をご希望の方は、下記のいずれかの図書館へお申込みください。先着200名様をご招待します。お申込みの際には、入場を希望される方の人数とお名前、代表者の電話番号をお知らせください。なお、お申し込みが定員になり次第、締め切らせていただきます。

お申込先(件名):「図書館連携セミナー」係

■志摩市歴史民俗資料館・磯部図書室

電話 0599-55-2881 FAX 0599-55-2935

■三重県立図書館

電話 059-233-1181 FAX 059-233-1191

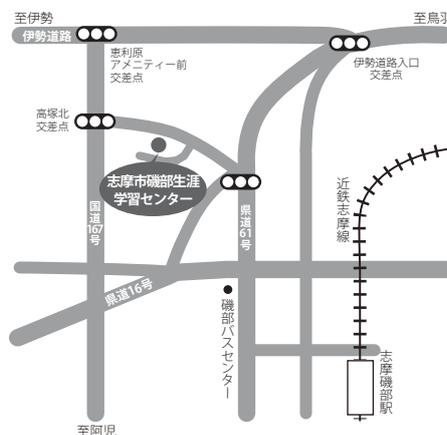
Eメール mie-lib@library.pref.mie.jp

*ご記入いただいた個人情報は、今回の目的以外には使用いたしません。

会場

志摩市磯部生涯学習センター

志摩市磯部町迫間 878 番地 9



交通アクセスのご案内

- 鉄道 近鉄「志摩磯部駅」下車徒歩約 15 分
- バス 三重交通バス「磯部バスセンター」下車徒歩約 10 分
- 自家用車 伊勢自動車道「伊勢西IC」より約 30 分